

会報



シルバー旭川

(題字/石崎閑雲)

発行所：公益社団法人 旭川市シルバー人材センター

〒070-0902 旭川市春光町3639番4 TEL (0166) 51-1600 FAX (0166) 55-2537 http://www.asahikawa-silver.jp

謹賀新年

2024年



旭岳 (Photo by T.Okabe)

＝目次＝

・年頭ご挨拶 2	・かたくりの会 美・フェスティバル 11	・緊急時の連絡先 事務所の新体制 13
・パソコン教室・英語教室 3	・仲間を増やそう 令和6年度配分金支払日 12	・賛助会員、就業相談日、 個人情報の保護、編集後記... 14
・交通安全旗波運動 4	・事故報告 13	
・安全標語 5		
・会員の声 (辰年生まれ) 5～10		

全国統一安全就業スローガン

安全は

無理せず 焦らず 油断せず

会員数 (人) の動き

	男	女	合計
令和4年 3月	590	242	832
令和5年 3月	605	242	847
令和5年10月	630	273	903

年頭ご挨拶



理事長
中島 哲夫

令和6年の新春をご家族の皆さまとご健勝にてお迎えのことと、お喜び申し上げます。

昨年も新型コロナウイルスならびにインフルエンザの流行の下、皆さまのご支援、ご協力をいただき一定の成果を上げることができ、心からお礼申し上げます。

本年も、会員、職員の皆さまと力を合わせ前進する一年となりますよう、お力添えを賜りますよう切にお願いいたします。

昨年は一昨年に比して加害事故は減少しましたが、特定箇所での事故が連続発生しました。

幸いにも全て物損で済みましたが、万が一第三者への人身加害事故となれば刑事事件にも波及し、取り返しのつかない事態となり得る事故でした。

事故内容を検証すると作業現場の状況から、事故発生を防ぐことがかなり困難な状況にあり、請負契約の見直しが求められております。



また、年を追うごとに会員の平均年齢が上昇、今までは対応可能な就業も全般的に見直しが求められてきております。

会員の皆さまと十分な協議をしながら、対応してまいりたいと存じます。

現在シルバー人材センターが直面している課題は、一般業務のデジタル化、消費税に関するインボイス問題、フリーランス新法の施行、請負契約の見直し等であり、難題が山積しております。

シルバー人材センターの死活問題にも直面しており、この一年間乗り越えられるよう皆さまとともに邁進してまいります。

令和6年度

公益社団法人 旭川市シルバー人材センター

定時総会のご案内

【日時】令和6年5月30日（木）午後2時

【場所】旭川トーヨーホテル

(旭川市7条通7丁目)

◎状況により、開催の実施や方法・内容等に変更がある場合がございます。ご了承願います。

今年も何卒よろしく
お願いいたします。

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------|------|-----------|-------|-------|------|--------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|------|-------|
| 他 | 事務局長 | 佐藤 勝 | 常務理事兼事務局長 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 副理事長 | 理事長 |
| | | | | 中島 哲夫 | 鎌田 孝雄 | 多田 博 | 五十嵐美沙子 | 近藤 初美 | 田邊 隆 | 押村 幸雄 | 小川 若雄 | 柏倉 光 | 山内 悦子 | 高松 勝一 | 石川 玲子 | 佐藤 徹 | 岡部 正 | 中島 哲夫 |

謹賀新年

パソコン講座

パソコン講座について

講師 笠井 学



現在のところ授業内容はエクセルのMOSの試験問題に沿ってエクセルの基本操作や便利な使い方等をゆっくり進めています。アクセス等々（データベースソフト）の講習も多少はできます。他には、パソコンによる年賀状ソフトの使い方、家計簿の作成。

学習用の無料ソフトを差し上げますので、各自で練習をお願いしております。尚、ソフトに関しては、無料版のため、一部機能制限があります。他には、随時パソコンの不具合の相談、修理OSの入れ替えといったことも行っております。

ホームページ作成の講習もできますが、インターネット環境が悪いため、質問には答えられませんが、現在の作成方法は、昔と大きく違ってきており実際の作成に関しては、ネット環境なしでは教えられることに限界があります。

見学者も歓迎です。受講を決めていない方も気軽に参加してください。

尚、アドビ系の高額ソフトの受講は行っておりませんのでご理解ください。

講座受講にあたっては、各自ノートPCの準備をお願いしております。エクセル等のソフトに関してはバージョンによる違いもありますが、問題ないと思います。

受講は、毎月4回、毎週火曜日となっております。火曜日が月5回あるときは、1回お休みです。

尚、講習時間は、AM10時より12時となっておりますが、PCの困りごと相談など時間のかかるものは、終了後に多少時間をとって、パソコン全般の相談にも乗っております。

英語講座

生き生き英語教室

講師 小川 雅美



私たちの「英語教室」は、今年開設17年目を迎えた。私は3代目の講師として13年になる。その間入会者はいつも15～20名を維持していた。しかし、先のコロナ禍で10名を切る激減に見舞われ、存続が危ぶまれた。幸い熱心な人たちのお陰でなんとか持ちこたえ、現在20名近くに限り回復できた。

入会者たちは、定年期を迎え第二の人生を少しでも心豊かに充実したものにしようと、この教室に入会、かつての学生時代を思い出しながら、楽しく意欲満々に学び続けている。中には教室開設当時から17年間、90歳を越えて通い続けている人もいます。

授業は、いわゆる受験を目指した学習ではなく、「少しでも英語で話ができるようになりたい。」という素朴な願いに応えることを大切にしている。

そのために具体的には、①やさしく身近な基礎的英語学習となるよう、中学校で使用している英語教科書を採用している。②英語で話ができるようになるためには、少しでも多くの英語を「耳にする、口にする」ことは当然のことで、授業ではそのための練習を少しでも多くするようにしている。③その練習は、練習のための練習にならないように、実際場面を想定してのものとなるよう工夫している。④いつもみんなが楽しくリラックスして意欲的に参加できるように、個人指名なし、挙手なし、テストなし、宿題なし、競争なし、笑いがいっぱい、楽しさいっぱいとなる雰囲気作りを心掛けている。

付記 ①入退会はいつでも可

②金曜日10時～11時半

③月謝1,500円

④申し込みはシルバー人材センター
旭川市春光町3639番の4

(☎ 51-1600)

令和5年度交通安全旗波運動



護国神社での開会式

中島理事長が出張で不在のため岡部副理事長の挨拶があり、旭川警察署の方や交通安全指導員の方からのお話がありました。

旗波運動実施中の横断幕

実施時間中、護国神社前で旭川市シルバー人材センターの名が入った「交通安全旗波運動」の横断幕を持ってアピール。

令和5年9月26日の火曜日、「交通安全旗波運動」を実施しました。新型コロナウイルスが五類に分類され、少々落ち着いてきたこともあり、参加した会員約90名が護国神社前で開会式を行い、それぞれグループに分かれて、「あさひかわ お役に立ちます シルバー人材センター」と書かれた黄色いベストを身に付け、幟や小旗を持ち街頭で行き交う車、歩行者に「交通安全」をアピールしました。JAの職員の方々も緑のヤッケを着て、私たちの運動に参加して頂きました。



行き交う車に、幟や小旗を振って、「交通安全」をアピール。

JA旭川の職員の方々も、私たち会員と一緒に街頭に立ち、「交通安全」をアピール。

各地区ボランティア・研修活動

各地区で行われていました「ボランティア活動」や「研修活動」も、新型コロナウイルスが、五類に指定されたとはいえ、集まっての活動に不安を抱える方もおり、今年度も、各地区実施できませんでした。



旭川シルバー人材センター 安全標語

「シルバー人材センターの『安全標語』」の募集に応募いただき有り難うございました。事務局で厳正に審査した結果「最優秀賞」「優秀賞」を下記の通り決定いたしましたのでご報告いたします。

最優秀賞

ムリすれば 出来る 作業が ケガの元

大槻 幸雄 様

優秀賞

ありがとう！！ 言葉があなたの 事故なくす

武田 勝 様

優秀賞

確かめて 誇りを持って シルバーさん

山内 悦子 様

会員の声 (辰年生まれ)

仕事の心構え

春光地区28班 竹原 勲

私の場合定年が早かったので、シルバー人材センターに加入させていただいたときには、4回目の職場になっていました。

以前の職場とはまるで違って戸惑うことばかりでした。

プライドとどう向き合ってきたのか、自分でも判然としません。

自分と向き合いながらの長いようで短い13年が過ぎました。

そんな中で新しい年を迎えることが出来るのは、偏に良き仲間とセンターの皆様のお陰であり、感謝の気持ちで一杯です。

本当にありがとうございます。

ここで仕事に対する私が心掛けている事を述べてみたいと思います。

私たちは、お客様のお宅に伺って仕事をするので、お客様の気持ちに沿って仕事をするのが何より大切だと思っております。家の中から仕事ぶりを見ているお客様もおられるので、言動には気を配りながら仕事をさせていただいております。

お客様は神様ですとの言葉がありますが、この事は私達にとっても忘れてはならないことだと思います。お客様あつての我々です。

お客様の要望に応じて仕事ができるように、技量と知識の向上目指して、日々努力を続けていくべきと心に言い聞かせております。

今年は辰年です。天に向かってのびのびと昇っていく龍の如く、人生を謳歌しながら、仕事を続けていけたらと思う今日この頃です。

最後になりましたが、皆様にとって良き年でありますように心から願っております。

旭川駅前にて

春光地区27班 大橋 和重

早いものでシルバー人材センターに入り5年が過ぎようとしています。

センターの職員の皆様には、時々ワガママ、不祥事があり心配をかけたことをこの場を借りてお詫び申し上げます。

話は変わりまして、駅前で仕事に出会った出来事を簡単に記したいと思います。

その壱：早春だと思いますが、駅前イオン入り口で若カエルとの出会いがあり、カエルもショッピングに来たのかと驚きました。(笑い)

その二：夏は駅前南側。今年は少なかったが去年は大量発生。「クスサン」という蛾の一種だそうです。また、エゾリスが走り回る姿も見ました。今年の8月末には「青大将」と言われるヘビとの出会いもありました。

その三：秋はやはり落ち葉で、駅前周辺には様々な落ち葉が見られます。落ち葉も風向きによって一カ所に渦巻きに集まったりして自然の美しさを感じます。

その四：旭川の冬はやはり寒いですが、一昔前よりは寒さも緩んできていますが、積雪前が特に寒さを感じます。私も除雪依頼を数件受け持っていますが、雪の降り具合が気になる毎日です。

最後に、センターの職員の皆さま始め、会員の方々の健康と来る年が良い年でありますようお願い、筆を置きます。

(追伸：仕事メンバーの大々先輩が療養中です。早く元気な姿を見たいと思っております。でも、無理をしないよう願います。)



仲間同僚に感謝

東光地区10班 小島 敏彦

令和3年まで会社員生活をして、2年間シルバー人材センターで草刈でお世話になり、70歳で内臓に支障が出て、令和5年は本作業から離れました。(一部短時間の作業はさせていただいております。仕事のお手伝いで詰め所にお伺いしたときには、皆さんから優しく対応していただき感謝しております。)

会社員の仕事を辞めてシルバー人材センターで働きたいとお願いに上がったところ、すぐに空きがあり勤めさせていただきました。

会社員時代は、山を歩く仕事をしておりましたので、体力的には自信がありました。また、多趣味でいろんな事に手を付けてきたお陰で仕事に生かすことができ、楽しく進めてきました。職場は良き先輩・同僚に恵まれ指導していただき、勤めておりましたが、令和5年3月に病気の症状が酷くなり、作業を継続することが難しいと判断して、令和5年度は本作業をお休みしました。草刈の就業内容で体力勝負と仕事の進め方の判断が必要ですが、皆さんのご指導でなんとか進めてこられました。

65歳頃から健康診断で指摘事項が多くなり、孫のためにお小遣いでもと始めた仕事もできなくなり、皆さんにご迷惑をおかけしてきました。令和6年も全快は見込めず、就業は難しくなりそうです。私の病気は頭の血管の詰まりで、不整脈で機械を入れております。何とか復帰をと考えておりますが、長時間の作業は難しそうです。また、機械も使用制限があります。

仲間にはご迷惑をおかけしますが、皆さんのより一層の健康管理を願いつつ、自身の病気に向かって対応していきたいと思っています。

干支を迎えるにあたり寄稿をと書いてありましたが、私事ばかりで申し訳ありません。

コロナ禍のためワクチンも打っていない状況でインフルエンザも流行しそうです。会員の皆様の健康を願いつつ、安全に就業されますようお願いしております。(私はコロナワクチンを7回打ちました。)

真心 (マゴコロ)

忠和地区47班 三宅 国博

今年で入会5年目になります。

最多作業は除草です。除草作業が私に一番合っている。

除草作業が、一番私の得意作業です。

私の生まれたときは、第二次世界大戦中であり、親は農業をしていました。

幼少の頃から親の手伝いをしていました。農作業は田畑の草取りが一番多くその経験が今に生きています

シルバーでの作業終了後に、おじいちゃん、おばあちゃんが「ありがとう」と喜んでくれるときが一番うれしく、全力で作業したことが報われます。次回も全力できれいに作業をしてあげたいなあと思います。

草取り以外の作業でもすべて全力で行い、依頼者の全作業をそんな気持ちで取り組んでいます。お客様と作業者が一つの気持ちになり、今後も依頼客全員に喜んでもらえるよう、最大限の努力を重ね、シルバー人材センターとお客様の心が一つになるよう頑張りますので、よろしく願い申し上げます。

シルバー人材センターの発展、会員の皆様の幸福をお祈りいたします。



今日もやるぞ

忠和地区46班 中出 誠

朝5時30分。さあ起きるぞ。60歳の定年から早11年。定年と同時にシルバー人材センターに入会し期待に胸をふくらませました。現役時代は、朝起きる時間は6時。徐々に早くなる。

定年になる前は、あれもこれもといろいろ考え、楽しい毎日待っている。ところが予定通り行っているのは、毎日の晩酌？

仕事のあるときはそれなり。スケジュールのないときは毎日が同じ。順に、布団上げ、掃除、朝食、歯磨き、体操、散歩、テレビ、昼食。その後夕方、体操、風呂、晩酌、テレビ、寝るの規則正しい毎日です。

この繰り返しの俺の人生は？世の中を見るとなんと贅沢。

世界中にはテロ、戦争、異常気象等大変な思いをしている人たちが大勢います。

とは言っても、何一つ役に立つことはできません。

せめて自分のことは自分で。周りの人に迷惑をかけないぞと思う。

仕事、趣味、先立つものは健康。体操に筋トレを加え、散歩は姿勢良く、背中を丸くしない。前かがみにならない。腕を振る。歩幅をちょっと広めにするなど、自分でできることはいろいろやってみる。

夏は暑くてうんざり。冬は寒くておまけに雪はねでうんざり。でも、これも運動。リハビリと思って、この冬を楽しくやり過ごしましょう自分のためです。



干支(えと)

十二支とは、十二匹の動物を指します。干支の「支」は十二支の「支」ですが、「干」は何を表しているのでしょうか。実は、「干」は「十干」を表します。「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸」が「十干」です。ですから本来二つ合わさって表現するのが本当です。「甲子」「丙午」のように。この場合「甲子」の「甲」が「干」で「子」が「支」にあたります。

ちなみに今年の「辰」は、「甲辰」になります。「春の日差しが、あまねく成長を助く年」という意味になるそうです。

健康が一番

東旭川地区 15班 蓮井 善正

皆さん、こんにちは。初めまして。東旭川の蓮井です。来年は、辰年で72歳の年男です。

シルバー人材センターの職員全員に、お世話になっております。

7年前位になりますが、職員のSさんに仕事をしてみないかと言われました。私も以前の仕事を退職して4年ぐらいになりますが、別段何もしていませんでした。

職員のSさんは高校の同級生でした。最初は断っていましたが、私も別なお願いをすることが幾度かあり、断ることができなくなりました。

いろいろと紹介していただきましたが、私に合う仕事がありませんでした。そのうちに地元の公園の環境整備の仕事を紹介していただきました。いわゆる草むしり。そして、農家の人が畦の草を刈ったら、その草が水路に流れてきて、引っかかるところがあるので、それを除去する仕事でした。

この仕事も平成30年5月から令和5年で、丸6年になり、現在も作業を続けています。

なぜこの仕事を引き受けたのかと申しますと。健康のことを考えました。家に閉じこもっていたら体がなまり、すぐに駄目になってしまいます。以前私の知人も会社を辞めて何もしなければ、体にガタが来ると話していたことがあります。やはり、体を動かして外のきれいな酸素を取り入れていくことが、長寿の秘訣だと思います。

それともう一つ、私事で申し訳ございませんが、私の父も72歳で病気で他界しました。私も来年は72歳。父以上に健康で、美味しいものを沢山食べて、長生きしていこうと思います。それには、今の仕事を何年続けられるか解りませんが、続けていこうと思います。

孫も高3女子、高1女子、小学2年の男の子、4歳の女の子と4人います。これからも、元気なじいちゃんであり続けたいと思います。

駐車場の管理の仕事

豊岡地区13班 畑中 秀彦

常盤公園の駐車場の管理をすることになって、早いもので3年が経ちました。

春は、残っていた枯れ葉集めと駐車場内の清掃。

夏は、涼しい時間に草取り等と駐車場の清掃。

秋は、枯れ葉集めだけれど風が吹くと枯れ葉が舞います。きれいだけれど落ち込んでしまい…。

冬は、雪かき。ラインが見えなくなるのでラインを引いた上で駐車する人に気を付けてもらいます。

また、

A 詰め所＝高い建物がないので暑かった。駐車場の範囲が狭いので駐車する人に気を付けてもらいました。

B 詰め所＝高い建物の陰になるので涼しかった。駐車場の範囲が広いのでラインをまたがないように駐車する人に気を付けてもらいました。

先輩達に、解らないことはハウ（報告）、レン（連絡）、ソウ（相談）を心掛けながら教えてもらってやってきました。3年間を振り返って見ると、毎日、人と接することの難しさを知りました。

でも、先輩方・同僚達と仕事をして楽しく過ごせました。それも、終わってしまえば楽しい思い出になりました。

今は、補助員として1年間働いています。その補助員も残り数か月となりました。

ありがとうございました。



干支

東光地区10班 佐藤 眞知子

72歳。こんな歳になっていました。

振り返れば、あっという間の月日。70歳まで介護の仕事続け、体調の関係で退職し、一年ゆっくり家で過ごしたものの、何か少しでも出来ることはないだろうか考えるようになりました。それでフルで仕事をする気はなかったので、シルバー人材センターの話を聞いてみようとと思い事務所を訪ねると、直近で説明会があると教えていただき参加しました。

お掃除とか介護経験を生かし、通院介助等ができればと登録しました。

現在は、週二回のお掃除の仕事に従事しています。9時から12時までの3時間の仕事ではありますが、結構ハードかなと思いつつ、そのお宅の方が満足してもらえるようにと考えながら作業を行っています。

体を動かすことが、週二回でも、自分の体力の維持につながればと思っています。

介護業務時代、入所者の方にまだまだ若いよといわれていたことが活力になっていたのも、今後も益々はつらつとしていられるよう頑張っています。

感謝

春光台地区24班 十文字 芳春

65歳で毎日が日曜日。花いじり、散歩等の気ままな日常。でも、「このまま没していくのか」とブルーの時もあった。働く年上の人姿に「働いてみるか。できるだろうか」という思いを抱えながら、会員Noを手にした。

デビューは草刈のテコ。前職とは別世界。ドキドキ、ヘロヘロ。班長、先輩方の気遣いに救われた。感謝であります。

児童遊園作業、草運び、ペンキ塗り、剪定等の多様。楽あり、辛いあり、満足あり。疲れた肉体にお湯割り焼酎がしみる。ボーッとした脳みそに「頑張れよ」と、幸せの実感。

全ては事務局やメンバーのお陰。「超」感謝。有り難うであります。

「おはよう」「お疲れ様」の関係が、少しでも長く続くことを願っています。ボケ、順調な仕上がり、皆さま方の足手まといに、迷惑にならないように努力します。

今後ともよろしくお願ひします。皆さま方の「日々是好日」を祈ります。



「お客様は神様です」 ご存じ三波春夫が言った言葉です。でも、最近は、「お客は神様なんだから、言うことを聴け」とか「お金を払う客なんだからもっと丁寧にしなさいよ。お客様は神様でしょ?」とかカスタマーハラスメント的な状況をよく聴きます。客自身が「自分は神だ」と思っているのですね。

しかし、三波春夫の真意はどこにあったのでしょうか。三波春夫がインタビューを受けたときの話です。

『歌う時に私は、あたかも神前で祈るときのように、雑念を払ってまっさらな、澄み切った心にならなければ完璧な藝をお見せすることはできないと思っています。ですから、お客様を神様とみて、歌を唄うのです。また、演者にとってお客様を歓ばせるということは絶対条件です。ですからお客様は絶対者、神様なのです』(三波春夫オフィシャルサイト)

神様のためになんてですね。言葉を入れかえると私達にも当てはまるのではないのでしょうか。「お客様が満足するように、ていねいな仕事をする。」それが大切な心構えの一つだと思います。『一言』を書いていただいた会員の皆さんの文章からは「喜んでいただける」「お客様あっての」という気持ちが伝わってきます。

7回目の干支 私流フレイル対策

永山地区52班 宮下 和夫

2007年安定したサラリーマン生活を卒業して、夢に見た年金生活を思い浮かべていました。しかし、一ヶ月も三食を仕事としていたのではいけないことに気づき、ラジオ体操を始めました。規則正しい生活のためには、放送に合わせて行うことです。録音ではルーズになります。時間に合わせてラジオ体操をすると、その後どう過ごすか時間が余ります。

思い切ってシルバー人材センターを訪ねました。入会手続きを済ませて、家に着く前にセンターから電話があり、バッティングセンターの紹介があり、訪ねてみました。

小生、趣味に登山とカラオケをしていますが、その軍資金にしたいと思いました。その後プロパンガスの充填所、児童遊園の管理、高校の暖房、トレーニングセンターの管理と紹介をいただきました。全てが初めての経験であり、自信はありませんでしたが、とりあえず食いついてみて自分に合わなければ断ればいいのです。幸い大過なくこれたことは幸せです。

表題について小生なりに努力していることは、昨年までできたことが今年もできるか、昨日までできたことが今日もできるかです。そのため毎日していることは腕立て伏せ、ラジオ体操、片足立ち、スクワット等ジムに通わなくても自宅で少しの時間があれば、無理をせず少しずつ続けていけばやがて習慣になります。「ピンピンコロリ」のために。

「西遊記」の孫悟空は仏

東旭川地区15班 濱名 豊

悟空は、1677年中国の古典に登場します。今も台湾や東南アジアで崇拝され、民間信仰の中でも最も偉大な英雄の一人です。

鳥山明の漫画「ドラゴンボール」も西遊記から生まれた世界に誇る傑作です。

新年のご挨拶の年賀状は、笑顔を確認する

一年の始まりです。私は来年のデザインを9月頃からぼんやり考えますが、35年程前、十二支をテーマにしたら、12年は悩みから軽減されると思い実行しました。

しかし、龍は唯一実在しない動物（竜は常用漢字）（辰は、辰の刻や辰の方位を表す言葉でしたが、時代とともに龍・竜・辰も同一に扱うようになりました。）

竜宮城は海の底。つまり水神様です。雲は雨になる水気（すいき）の集合です。雲を得て天に昇る力を得る。アジア系では、雨を降らせる水神、航海、地熱、農耕の神です。

中国では、水中や地中に潜んでいて、天に昇るときは竜巻となり、その鳴き声は雷や嵐を呼ぶ…。龍がつくお名前の方は、まさしく龍の如くご自身が天に駆け上がる人生になって欲しい願いが込められているはずです。盛んな活躍、優れた人物、非凡な才能が発揮されます。

手に持つ玉、如意宝珠（によいほうじゅ）は、意のままに願いを叶え、病や災難等々を取り除く神聖な宝珠です。

そもそも十二支は、中国の殷の時代（紀元前17～11世紀）の遺跡から発見されたともあり、悠久の時を経て姿や解釈を変えつつも、脈々と語り継がれ、書物になり、宗教となり、現代の日本や世界で生きています。

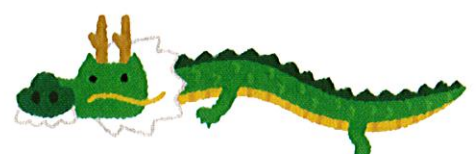
竜と十一の動物。お正月に干支を話し合うのも有意義な時間ではないでしょうか。

お宅にも龍はいませんか？「烏龍茶」

本年も皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

おまけ：龍の文字には鱧（ワニ）の意味もあったそうですが、縁起の良い龍にしたそうです。

（参考文献 ウィキペディア等）



2023 美・フェスティバル

令和5年9月14日(木) 10時よりセンターの2階で今年で3回目の「美・フェスティバル」を開催しました。テーマは「美しさ」です。「体験会」「実演会」「手作り作品・自慢のお野菜大募集」の3つのコーナーで実施しました。当日は、沢山のの方々に来ていただき大盛会でした。ありがとうございました。



会員の皆様も自分たちの手作りの作品を持ち寄り、当日販売しました。皆さんの心のこもった作品に、会場を訪れた人々も驚いたり、感心したり、大盛況でした。



「特別企画」『刃物研ぎの実演講習会』

当日刃物を研ぐ実演をしてくださる予定だった会員の渡部省一さん(96歳)が都合により参加できなくなりました。本人も随分残念がっていました。当日は、会員の藤井勇さんが、お客様が持参した刃物を研ぎました。実演講師の方は、急遽当センターの職員が務めました。



ご自宅で育てた野菜や花なども持ち寄って販売しました。



ハンドソープ作りも、参加された方々に大好評でした。

一緒に活動する仲間を増やそう!!

ご紹介ください

60歳から 華咲く人生を!!

まだまだ人様のお役に立てるシルバー!!
まだまだ元気なシルバー!!
まだまだ経験を生かせるシルバー!!
経験豊富なシルバー!!

私たちも、仲間を増やし全国目標100万人達成の取り組みに頑張りましょう!!

◎ お近くに概ね60歳以上の方で、今まで培った経験や知識、技能を生かしたいという方はいませんか?



是非、事務局へお知らせください。必要に応じ、事務局よりお仕事等の説明をいたします。

また、ご紹介いただいた会員の方には、お礼を用意しております。

令和6年度の配分金支払日

配分金に関わる確定申告について

配分金支払日は、就業月の翌月25日です。但し、25日が休業日の場合は翌営業日となります。

シルバー人材センターで得た「配分金」は、所得税法では「雑所得」として取り扱われます。その上で、課税対象者となると思われる会員の方は、各自において最寄りの税務署等に申告が必要となります。

その際に、必要な令和5年度分「配分金支払い証明書」を事務所で発行しますので、希望の方は、ご連絡ください。

なお、「配分金」については、特別控除が認められています。また、計算方法は年金額や年齢などの各自の状況によって異なりますので、関係方面にお問い合わせください。



年	就業月	支払日	配分明細表発送日
令和5年 (2023)	12月分	1月25日(木)	2月26日(月) 発送予定
	1月分	2月26日(月)	
令和6年 (2024)	2月分	3月25日(月)	4月25日(木)
	3月分	4月25日(木)	発送予定
	4月分	5月27日(月)	6月25日(火)
	5月分	6月25日(木)	発送予定
	6月分	7月25日(木)	8月25日(月)
	7月分	8月26日(月)	発送予定
	8月分	9月25日(水)	10月25日(金)
	9月分	10月25日(金)	発送予定
	10月分	11月25日(月)	12月25日(水)
	11月分	12月25日(水)	発送予定
	12月分	1月27日(月)	2月25日(火)
	令和7年 (2025)	1月分	2月25日(火)
2月分		3月25日(火)	4月25日(金)
3月分		4月25日(金)	発送予定



事故報告

令和5年4月～11月

令和5年度11月までの事故件数は、合計で13件起こっています。障害事故は、5件（うち蜂による事故が4件）、賠償事故が8件（うち除草中の事故が6件）ありました。賠償事故は、昨年より半数近く減っています。昨年は、14件でした。作業前の点検や安全操業順守の成果かと思われます。

蜂による事故も本年度は、4件ありました。草刈作業中が3件、屋内で1件。暖くなる時期から夏にかけての事故でした。北海道では、8月～9月に事故が集中していると言われます。この頃は、スズメバチが巣を護るため特に攻撃的になるようです。



スズメバチの習性

1. 黒系（茶、紺系）
2. 香水などの人間が心地よいと思える香りを好む
3. 縦の動きよりも横の動きに敏感に反応する
4. 大声や大きな音に敏感に反応する

白などの明るい色の服装が望ましいと言われています。また、作業前に蜂のいそうな場所に、蜂よけスプレーをかけたり、集めた草や枝にかけたりして事前に予防する方法もあります。

賠償事故では、草刈作業中の飛び石による事故が5件発生しました。窓ガラスの破損が最も多く、なかには高額の窓ガラスもありました。また、飛び石により車両の損傷もありました。作業前の跳ね返しそうな石やその他の物品の点検、安全ネットの点検、機器の点検も合わせて今後也十分行うことが必要だと思います。特に作業中の安全ネットの位置等については、廻りの状況に合わせて、配置移動など考慮する必要があると思われます。

その他の賠償事故には、スコップで氷割りをしてコンクリートを傷つけてしまった事故。石油ストーブの分解掃除でスイッチの蓋が壊れていたことがありました。今後氷割りをしないこと、ストーブの分解清掃は受け付けないことになりました。

【緊急時の連絡先】

- 事務所休業日の緊急連絡用電話です。
- 次の要件に限定した連絡先です。
 - ・事務所が休みの時に、就業中の事故等が発生した
 - ・平日の9時～16時以外の時間
 - ・土曜日、日曜日、年末年始
- 事務局長 070-5603-6494
- 事務局次長 070-5601-4398
- ※通常の業務連絡には使用しないようお願いします！
- 事務所が稼働している場合は、事務所へ連絡願います。
 - ・月～金の平日（9時～16時）電話開通時間帯
 - シルバー事務所 51-1600
 - 事務所は、月～金の平日、9時～17時まで営業

事務所の体制が変わりました

係長の阿部一広が12月31日で退職を迎えます。それに伴い、事務所の体制が変更になります。

事務局長	佐藤 勝
事務局次長	沼田 治美

笠間 邦子
橋本真澄美
高橋 真澄
長谷川健一
米谷 朝代



公益社団法人旭川市シルバー人材センター

賛助会員

今年もよろしくお願い申し上げます

令和5年12月現在

会 社 名	会 社 名
(株) あいわプリント	新谷建設(株)
旭川信用金庫	(株) 只石組
旭川信用金庫北星支店	(株) 道北アークス
旭川トヨタ自動車(株)	(株) トヨタレンタリース(旭川)
旭川トヨペット(株)	日東石油株式会社
(株) アサミツ商販	日本ハム北海道ファクトリー(株)
有光農機旭川販売(株)	(有) 仏壇駒形屋
植平印刷(株)	(株) 北海道銀行旭川支店
(有) かとう印刷	北海道護国神社
旭陽電機(株)	(株) 北海道フェンス工業旭川
(有) 三省堂印刷工業	

五十音別 敬称略

就業相談日のご案内

「就業に関する相談日」を開設しております。

就業に関する相談のある方は、お気軽にお申し込みいただき、センターまでお越しください。時間等の調整のため事前にお電話をお願いいたします。

◎ 日時：毎月の第3木曜日 10:00~14:00

◎ 場所：センター事務局



個人情報の保護

- ・お客様の氏名
- ・お客様の連絡先(住所・電話)
- ・お客様の家族構成
- ・お客様の年齢
- ・その他 お客様の情報

これらは「個人情報の保護に関する法律」に基づき、第三者へ伝えてはいけません。会員同士の情報の交換の場合も、十分注意して下さい。今までの習慣で何気なくついついということもあります。法的には問題に発展する場合もあり得ますので、十分に気を付けましょう。

【編集後記】

会員の皆様の原稿を読ませていただいて、皆さんがお仕事に真摯に取り組み、お客様の「笑顔」と「ありがとう」の言葉に、次の意欲を感じている様子を窺うことができました。ある書籍に寄りますと、脳の老化を防ぐのは「自己重要感」つまり「自分は必要とされている」と感じる事が大切で、相手に「ありがとう」と言われることで、脳の老化を防ぐことができると書かれています。更に、「脳内年齢」を若く保つこと。「自分は若いんだ」と考えることも脳の老化を防ぐそうです。もし、時間があったら「西本喜美子」「若宮正子」の両氏をネット検索してみてください。

新しい発見があると思います。

＝編集委員＝

岡部 正(編集委員) 近藤 初美(編集委員)
沼田 治美(事務局)